

# プリンタブル工学

= 突破すべき技術のポイントは何か =

有機エレクトロニクス材料研究会 (JOEM)

《日時》 2010年6月11日(金) 13時~19時

《会場》 トップラン小石川ビル(印刷博物館)

<http://www.printing-museum.org/index.html> TEL: 03-5840-2300

- 《プログラム》 座長 鎌田 俊英/前田 博己/中村 隆一
- 13:00~13:35 「プリンタブル工学のめざすもの」 産総研 鎌田 俊英
- 13:35~14:10 「プリンタブル工学におけるインク材料、印刷条件、生産性、コスト」  
アルバック 小田 正明
- 14:10~14:45 「プリンタブル工学の突破すべき課題」 凸版印刷 中村 隆一
- 14:45~14:55 休憩
- 14:55~15:30 「プリンタブル工学におけるエレクトロニクスと印刷の役割」  
大日本印刷 前田 博己
- 15:30~16:05 「ユーザー視点でのプリンタブル工学への期待、技術の選択」  
リコー 近藤 均
- 16:05~16:40 「スクリーン印刷技術の勘所  
~経験とカンに頼る技法からプリンタブル工学へ」  
エスピーソリューション 佐野 康
- 16:40~16:50 補充討論・総括討論
- 16:50~17:50 印刷博物館見学 (ガイド付:歴史的に貴重な印刷装置・設備が展示されています)
- 18:00~19:00 懇親会

参加費: 参加費、講演要旨集代は無料です。  
会員以外は参加費として10,000円を当日受付にて申し受けます。  
懇親会費: 3,000円を当日受付にて申し受けます。  
参加登録: 参加登録、登録の変更は、6月4日(金)までに、次へお願いします。  
定員70名になり次第受付を締め切らせて頂きます。  
(1) Web site: <http://www.organic-electronics.or.jp/> 経由『参加登録』画面  
(2) FAX: 0268-21-5413 (参加証は発行しません)  
※ 締め切り期日を過ぎてからの参加申し込みは要旨集を配布できない場合がございますのでご注意ください。

社団法人 有機エレクトロニクス材料研究会(The Japanese Research Association for Organic Electronics Materials)



- ◎江戸川橋駅  
地下鉄有楽町線(4番出口)より8分
- ◎飯田橋駅  
JR総武線(東口)、  
地下鉄有楽町線、地下鉄東西線、地下鉄南北線(B1出口)  
地下鉄大江戸線より13分
- ◎後樂園駅  
地下鉄丸の内線、地下鉄南北線  
(1番出口)より10分

